

卓抜したテクニックと独自のセンスを合わせもつ

“オヤジ”三人が放つ鮮烈な音世界。

ライブでしか味わえない、予測不能な丁々発止をお聞き逃しなく！



和太鼓 内藤哲郎

高い技術に裏打ちされた、繊細な表現とその音色の美しさは他の追随を許さない。唄うように流れるリズムの旋律こそが、確固たる内藤哲郎独自の太鼓表現である。

1991年新潟県佐渡市を拠点に活動している和太鼓芸能集団「鼓童」に入団。演奏のみならず作曲や演出も手掛け、アルバムにも多数収録。2002年春、鼓童より独立。和太鼓演奏家として拠点を東京に移し活動を始める。以降、様々なアーティストのアルバムに参加し、国内外のツアーに同行する。同時に自身のユニットの公演、ツアー、レコーディング、プロデュース、作曲、指導と、その活動は幅広く多岐にわたる。和太鼓という極めて原始的な楽器を駆使した表現やその魅力・可能性を追求し続けている。

《内藤哲郎 website》<https://ameblo.jp/haretokeman>



津軽三味線 小野越郎

秋田県出身、宮城県白石市在住。

津軽三味線を山田千里師に師事。

劇団わらび座の三味線奏者として活動後独立。

伝統曲・自作曲を織り交ぜたソロ演奏を軸に、「和力」や、木村俊介氏とのDUOなど様々に活動。

津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム・音色の多彩さを基に、海外音楽フェスティバルでの多くの演奏経験を活かした独自の表現を求めて創作活動を続けている。

2014年ファーストソロCD「九つの物語」をGreenfin Recordsよりリリース。



笛・津軽三味線 木村俊介

和楽器奏者(笛・三味線他)として活動する一方、作曲・作詞・音楽監督を行う。自作曲によるコンサートでは、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗芸能の旋法・リズムを取り入れた音楽は海外でも高く評価され、これまでに世界5大陸30カ国以上の音楽祭に招聘出演している。《木村俊介 website》<http://insho.kmlw.net>

'18年 ◆多彩なゲストを迎え、音楽活動30周年記念コンサート『きせき』(さいたま芸術劇場・音楽ホール)を開催。CD『きせき』リリース。

◆慶州『万波息笛 世界“笛”フェスティバル2018』(韓国)出演

◆イギリスのピアニスト・Kit Downes氏とコンサート『邂逅』開催

特別ゲスト



舞踊・太鼓 加藤木朗

秋田県生まれ。長野県阿智村在住。

日本各地に伝わる祭り芸能や伝承芸能を、現代を生きる自己の表現とし、歌い踊ることを舞台という時空間における祭祀と位置づける。

発せられる音や動きは、ふるさとを想い、人々の幸せを願い、祈り捧げる舞台芸能として構成し国内外で発表している。

土を耕し米を作りながら芸能の素になっている身体遣いを身に付け、大地との結び付きを強めるため、狩猟もしている。

主宰する「和力」にて、アメリカ・旧ユーゴスラビア諸国・ブラジル・韓国などで公演。

チケット予約・問合せ

料金:全席自由 前売 4,000円(当日 4,500円)

<中・高校生> 前売 2,000円(当日 2,500円)

<小学生以下> 1,000円

*子供向けの内容ではありませんが、未就学児も入場可能です。(膝上無料)

*満席の場合、当日券の販売はありません。ご了承ください。

4/18チケット申込と明記の上、お名前・ご住所・電話番号・人数を下記宛にお知らせください。チケットと振込用紙を郵送致します。

〈木村俊介〉

● Email insho@sky.plala.or.jp ● fax. 048-833-7634 (9~19時)

〈渡辺秀男〉

● tel. 090-7860-0381 ● fax. 0568-77-9374



大須演芸場 名古屋市中区大須2丁目19-39

・地下鉄鶴舞線「大須観音駅」2番出口より徒歩5分

・地下鉄鶴舞線「上津駅」8番出口より徒歩10分

・名古屋駅から都心ループバスC-758、「大須本町通り」バス停より徒歩2分

*駐車場はありません。近隣コインパーキングをご利用下さい。

[企画・構成・演出] 三人十色 [音響] 田牧浩(ties) [チラシデザイン] maiko